

イギリス

【日程】 平成18年10月2日(月)～10月9日(月)の8日間
【派遣団員数】 市内中学生18人
【行程】 ロンドン(大英博物館、バッキンガム宮殿見学など)
 ⇒コッツウォルズ(コッツウォルズ地方学校訪問、ウォーリック城見学など)

「イギリスでの8日間」

星 奉博君(18年度新田中3年)
 僕がイギリスに行って印象に残ったのは、レンガ造りの家です。地震が少ない国だからこその美しい街並みは忘れられません。イギリスには、多くの博物館があり、その中でも世界的に有名なのが大英博物館です。古代文字やミイラ、彫刻などが置いてあり、歴史を感じさせるものばかりでした。ほかに、バッキンガム宮殿やウォーリック城、ストーンヘンジなど見どころがいっぱいありましたが、今回の最大の目的はホームステイです。僕は、4人家族の家庭にお世話になりました。最初は緊張して会話ができなかったのですが、写真やおみやげをきっかけに打ち解けて仲良くなりました。僕は、この8日間という短く限られた時間の中で、さまざまなことを学びました。鉛筆もノートも使わない勉強。今回感じて体験したことは、一生大切な財産となることでしょう。



1 ウィローズ小学校授業参加 2 セントポール大聖堂にて 3 バッキンガム宮殿をバックに



青少年海外派遣

市では、「登米市青少年海外派遣事業」を実施して、青少年の国際性を養い、諸外国の人たちとの相互理解と信頼を深めることにより、次代を担う国際感覚豊かな青少年を育成することを目指しています。平成18年度は、イギリス、カナダ、オーストラリア、アメリカの4カ国へ市内中高生65人を派遣して、さまざまな体験をしてもらいました。
 ※19年度の募集については、6月号でお知らせします。

【問い合わせ】 教育委員会生涯学習課
 ☎ 0220 (34) 2698

カナダ

【日程】 平成18年10月12日(木)～10月20日(金)の9日間
【派遣団員数】 市内中学生18人
【行程】 バンクーバー(水安丸渡海100周年祭参加、市内見学など)
 ⇒バーノン(カマルカセカンドリスクール、オカナガン大学訪問、乗馬体験など)



1 キャピラノ吊橋 2 水安丸渡海100周年記念祭 3 キャピラノ公園前で 4 セカンドリスクール学習風景



「9日間を振り返って」

末永ひかりさん(18年度津山中3年)
 わたしは、この9日間がきっかけとなり、夢を持つことができました。それは留学することです。以前から英語が好きで、自分の英語力を試そうと思い、この海外派遣を希望しましたが、実際に海外へ行ってみると、なかなかうまくいきませんでした。特にバンクーバーでは、あまり会話ができませんでしたが、とても悔しかったです。しかし、ホームステイ先でホストファミリーに英語が上手だとほめられたときは、気分が晴れてとてもうれしかったです。初の海外だったわたしにとって、カナダで見たものすべてが新鮮に思えました。異国の違う文化を学ぶとともに、日本の文化を伝えることができて良かったです。

オーストラリア

【日程】 平成18年11月30日(木)～12月8日(金)の9日間
【派遣団員数】 市内中学生17人
【行程】 メリバラ(オールドリッジハイスクール訪問など)
 ⇒シドニー(タロンガ動物園、ブルーマウンテン見学、自主研修など)



「～DIARYから～」

佐藤 真輪さん(18年度新田中2年)
 12月8日、日本へ帰ってきた日、新幹線からの景色を見て、広大なオーストラリアとの違いを実感しました。9日間の海外派遣やホームステイなど、さまざまな体験を通して、コミュニケーションの大切さを学ぶことができました。言葉ではうまく通じなくても、伝えようとする気持ちと、相手を思いやる気持ちが必要なんだと感じました。しかし、より多くの英単語を分かっていたら、もっと仲良くなれたと思います。これから、英語をもっと勉強して、いつかまたホストファミリーに会って話をしたいです。



1 アボリジニー文化センターでブーメラン絵付け 2 オペラハウスを背景に 3 オールドリッジハイスクール授業参加 4 シドニーから日本の家族へエアメール投函



アメリカ

【日程】 平成19年3月23日(金)～3月31日(土)の9日間
【派遣団員数】 市内高校生12人
【行程】 サウスレイク(エレメンタリスクール・ハイスクール訪問、ダラス市内見学など)
 ⇒サンフランシスコ(アルカトラズ島、ゴールデンゲート公園見学、自主研修など)



1 テキサスでバレード見学 2 サンフランシスコゴールデンゲートブリッジ 3 サウスレイク市役所訪問 4 食事はボリューム満点

「アメリカでの9日間を振り返って」

佐藤 真輪さん(18年度佐沼高1年)
 この研修では、たくさんの方のサポートを受け、そしてたくさんの方に驚かされました。アメリカでは、たいがい物が多い。家、食べ物、遊園地など、目に入るものすべてに感動を覚えました。それから、アメリカ人は、さりげなく気を使うところなど、紳士淑女ぶりに感じました。ホームステイでは、最初は言葉が聞き取れず苦労しましたが、日に日に慣れてきて、相手の伝えたいことが分かるようになりました。それに、自分の英語が通じたときや英会話ができたときは、とてもうれしかった。やはり、日本で勉強するよりも、英語の上達が早いんだなあと感じました。これから、辞書が必要なくらいに英語を学び、完璧な英会話ができるようになりたい。そして、この体験を生かして、より一層成長し、もう一度アメリカという大きな国へ自分の力で行ってみたいと思います。